

《吉富モデル》吉富フォーユー会館研修棟空調機器更新賃貸借事業及び電力供給事業に関する公募型プロポーザル  
【 質問回答書 】

令和7年2月19日

番号	質問事項	回答事項
1	工事試運転に必要な、水、電力等の費用は無償でよろしいでしょうか。	本工事及び試運転に必要と認められる水や電力については、町の負担とします。
2	空調停止期間は中間期と考えてよろしいでしょうか。	工期については、事業者様のご提案とします。なお、実施要領P.5～6「7 参加表明及び企画提案書の提出」(3) 企画提案書提出 i に記載のとおり、本工事を実施する上では夏季の施設利用に配慮ください。また、本工事の際の空調停止期間（貸館事業の停止）は別途協議することとします。
3	冷媒配管は撤去・更新と記載されていますが、現場調査の上、弊社が再利用可能と判断した場合、既設冷媒配管再利用でもよろしいでしょうか。	仕様書のとおりとします。ただし、本事業の受注者による工事前現場確認後、町との協議において既設冷媒配管が再利用可能と判断した場合については、契約金額の減額を条件とし、再利用を認める場合があります。
4	仮設事務所・廃材コンテナ等の設置スペース及び工事用車両駐車場が必要と思われませんが、敷地内に無償貸与のスペース提供をお願い致します。	必要と認められる面積については、会館敷地内アスファルト駐車場最大約526㎡の全部又は一部を有償貸出とします。 なお、使用料については、吉富町行政財産使用条例に基づき積算し、1日あたり240円程度となります。（最大面積を使用した場合）
5	工事期間中は建物内の部屋を現場事務所、及び資材置き場として無償貸与いただけますでしょうか。 また、トイレも屋内トイレを使用してよろしいですか？	現場事務所及び資材置き場等についても、質問番号4回答と同様の取り扱いとします。 なお、トイレについては、屋内トイレの使用は不可とし、工事従事者専用の仮設トイレを上記スペースに設置してください。

6	アンカー引抜き検査は必要でしょうか。	アンカーの使用箇所が、構造に関する箇所や落下の可能性がある箇所の場合は必ず検査を実施し、機器設置完了後安全に使用できることを担保してください。
7	工事期間中の仮設空調機器（冷房、暖房）は必要ないものと考えますがよろしいでしょうか。	仮設空調機器（代替機器）の設置等については事業者様のご提案とします。なお、実施要領P.5～6「7 参加表明及び企画提案書の提出」（3）企画提案書提出 i に記載のとおり、本工事を実施する上では夏季の施設利用に配慮ください。
8	アンカー打設、撤去工事等に伴い音出し作業となります。音出しの制約はなしと考えてよろしいでしょうか。制約がある場合は時間などご教示をお願いします。	作業時間は、役場開庁日の9時から17時までとします。仕様書P.3「7 仕様」（1）空調機器更新工事（空調機器更新賃貸借事業）〈1〉共通事項（5）に記載のとおり、会館及び近隣への影響に配慮した施工を実施してください。
9	2期工事の実施時期はいつごろでしょうか？	未定です。
10	既存の機械設備・建築・電気配線・盤図・単線結線図を1式提供願います。	現地見学申込書（様式第2号）をご提出の上、会館に保管している各種図面を現地にてご確認ください。（写真撮影可） なお、2月27日以降は電子メールにて提供希望の旨をご連絡いただいた事業者様に、図面データを提供する予定としております。
11	「クラウド型遠隔監視システムの制御及び操作を可能 とすること。」と記載がありますが、建物構内にて操作・制御、構外にて監視が、可能なシステムを構築予定です。よろしいでしょうか。	事業者様のご提案とします。

12	「クラウド型遠隔監視システムの制御及び操作を可能とすること。」と記載がありますが、クラウド管理が必要な理由をご教示願います。	クラウド型遠隔監視システムと記載した理由は以下のとおりです。 ①庁内設置型のデータサーバが不要なため、維持管理費の抑制が可能 ②庁内LANを使用しないため、セキュリティー面の安全確保が可能 ③会館内が停電等した際でも、遠隔監視にて操作・管理が可能
13	「クラウド型遠隔監視システムの制御及び操作を可能とすること。」と記載がありますが、建物構外にて操作が、必要な理由をご教示願います。	ただし、仕様書に指定する要件以外でも、本事業の実施にあたり町にとって有益な事項については、事業者様のご提案とします。
14	アスベスト調査費用は本工事に含み、含有している場合、除去工事は別途追加工事とします。よろしいでしょうか。	アスベスト調査費用は本工事に含みます。また、アスベストの含有が認められた場合は、別途協議の上、追加除去工事を実施します。
15	平面図に壁面のコア抜きがございしますが、強度的に支障ないものと考えてよろしいでしょうか。	平面図、関連図面及び現地をご確認の上、強度を踏まえ、建築物及び本工事に支障がない施工を実施してください。
16	コア抜き（壁開口）は、非破壊検査（ウォールスキャン）で宜しいでしょうか。	検査方法については事業者様のご提案とし、建築物及び本工事に支障がない施工を実施してください。